

発行日：2023年4月10日

## 目次

今年度 MIFA は	1
日本語教室 各クラスは今	2
日本語学習アレコレ	3
小学校6年生との大切な時間	3
金さんの姿にパワーを貰っています	3
一緒に活動する仲間 募集！	4
合格おめでとうございます！	4
状況表	5
役員会便り	5
4月～7月の予定	6

ま い ふ あ

MIFA

No.146 Apr/May/Jun2023  
 まちだ地域国際交流協会  
 Machida International  
 Friendship Association  
 ボランティア団体/会長 黄川田 南  
 URL: <http://mifa-machida.info/>

## 今年度 MIFA は

新型コロナの感染症法上の位置づけが5月8日から季節性インフルエンザと同じ「5類」へと移行されます。これに先立って3月13日からは屋内外を問わずマスク着用が基本的に個人の判断に委ねられました。周囲ではコロナの影響で中止されていたイベントが再開されるようになり、海外からの観光客も増えてきています。日本語を学習したいと外国の方から MIFA に連絡が入ることも多くなりました。新型コロナの脅威は、人により差があるものの、和らいできたと感じます。今年度は MIFA も世の中の動きに合わせて、中止していたイベントを再開したいと考えています。ここでは新型コロナの感染防止策を MIFA が今後どのようにしていくか説明します。また計画しているイベントを紹介します。



恩田川の桜  
 今年も見事に咲いていました。  
 (3月28日撮影)

### 日本語教室でのマスク着用 継続

マスク着用が個人の判断に委ねられたとはいえ、医療機関や高齢者施設を訪問する時や、混雑した電車やバスに乗る時などはマスク着用が推奨されています。MIFA では3月の役員会で感染防止策をどうするか話し合った結果、日本語教室では当面、マスク着用を継続することにしました。理由は、MIFA の支援者には感染すると重症化するリスクが高い高齢者が多いこと、支援者と学習者が1対1で学習を行うため近距離での会話が多いこと、教室で大半を占める20代～40代の学習者は活発に社会活動を行うため感染リスクが高いと想定されること、の3点です。換気や検温、手指消毒、机上消毒、人と人との距離の確保などの感染防止策についても当面、引き続き実施します。なお、マスク着用はことばが聞きづらくなるなど日本語学習のデメリットになるうえ、教室での感染防止策実施はコーディネータの方々の負担になっていることと思います。今後、周囲の状況を見ながら感染防止策を段階的に緩和していきたいと考えています。皆様のご理解、ご協力をお願いいたします。

### 日本語スピーチ大会や創立30周年記念行事を予定

4年ぶりの対面での定時総会を5月中旬に、3年半ぶりの日本語スピーチ大会を5月下旬に開催します。具体的な内容はこれから決めていきますが、10月下旬には創立30周年記念行事の開催を予定しています。秋以降になりますが、日本語学習支援ボランティア養成講座の開催を計画中です。コロナ禍の間に日本語学習を支援できる会員の数が減少しました。学習希望者からの問い合わせが増えていますが、十分に答えられない状況です。この養成講座で学習支援できる会員を増やそうと考えています。またコロナ前には定例で行っていた遠足なども、できれば実施したいと思います。一方で、これらのイベントをスタッフとして支える部員の数が不足しています。MIFA には5つの部があり、部員を常時募集しています。会員の皆様、部の活動への参加、ぜひお願いいたします(4頁参照)。

## 日本語教室 各クラスは今

MIFA は新型コロナの影響で日本語教室の休止を余儀なくされていましたが、昨年 7 月に日本語教室を再開しました。この 3 月末で教室を再開してから 9 か月となりました。MIFA には 7 つの日本語教室のクラスがありますが、各クラスとも週 1 回 2 時間枠で支援者と学習者がペアを組んで日本語を学習しています。今回、各クラスを訪ね、現在のクラスの様子をコーディネータ (CD) の方々に伺ってきました。各クラスともコロナ流行期のピリピリした雰囲気から明るい雰囲気になっていたことに安堵しました。また、どの CD も学習者や時間帯などクラスの特徴を踏まえ、それぞれのやり方でクラス運営に努力されていました。各クラスの様子をお伝えします。

### 月曜クラス

学習者の大半が女性である一方、支援者の男女比はほぼ 1:1。支援歴が長いベテラン支援者が多い。学習者が多いため、学習者の出身国が 9 か国と国際色豊かなのもこのクラスの特徴。休止明け後、他のクラスの学習者が減少する中、このクラスは減少幅が小さく出席率も高い状況が続いている。その要因はベテランを始め支援者の皆さんが大変熱心かつ協力的であるため、と CD の植田さんは語ってくれた。

### 火曜クラス

学習者・支援者とも大半が女性。若い主婦の学習者が多いが、大学院生 3 人も学習中。支援者の多くは支援歴 6 年以下だが、支援後にランチをともにするなど支援者間のつながりが密。代理支援の依頼もしやすい雰囲気がある。このためか教室再開後すぐに元の雰囲気に戻った。教室休止時に導入したりモット学習も今後の緊急時に役立つ、と CD の木村さんは前向きに捉える。

### 水曜夜クラス

MIFA で唯一の夜間クラス。学習者は会社員や学生がほとんど。支援者も含め男性が多い。支援者のお土産に舌鼓を打ちながらフリートークキングが始まるなど和やかな雰囲気になることも。深刻な支援者不足により、待機中の学習者の割合が他のクラスより高いことや、コーディネータのなり手がいないことが悩み、と CD の前田さんは話す。

### 木曜クラス

今のところ学習者全員が女性というクラス。支援者の男女比も 1:3 と女性が目立つ。以前 20 名近くいた学習者は休止明けに半減。以来、常時 7, 8 名で学習中。なぜか学習希望者もそれほど来ないため、待機中の学習者も現在ゼロという均衡がとれた状態。日本語だけではなく日本という国やその文化も学んでほしい、国際交流も大切、と CD の近藤さんは言う。

### 土曜 A クラスと土曜 B クラス

かつて学習者が多く A クラスと B クラスに分けられたが、コロナ下、学習者が半減。3 密からほど遠い 2 つの教室を贅沢に使用中。現在は学習希望者が多くなっているものの、支援者不足で学習者をあまり増やせない。所用で欠席する学習者もいて出席率は低め。会社員の学習者が多く、支援者も含め女性は少ない。「みんな大人なので CD からは積極的には働きかけず、各ペアの自主性に任せている」と CD の武田さんは語ってくれた。

### 親子クラス

コロナ前から学習者が少ないクラスだが、2021 年から学習者ゼロの状態が続いていた。現在は 1 組の親子を支援者 2 人で見ている。学習中に子どもの面倒を見る支援者も必要だが、コロナ禍の間に体調不良や高齢化で支援は無理と 4 名の支援者が去った。新しい支援者の参加を得て、学習者の子育ての悩みの共有や情報交換の場にしたい、と CD の石川さんは話す。

にほんごがくしゅう

## 日本語学習 アレコレ

月曜クラスで学習中の金さんが2月9日に町田市内にある小山田小学校の6年生クラスで韓国について日本語で話をしました。これは、国際理解教育の一環として小学校から町田国際交流センター(MIC)に依頼があり、MIFAとともにMICでも学習している金さんが話をすることになったものです。金さんは支援者の長南さんと一緒に12月から準備を開始。話す内容や構成を考え、日本語で作文。話す練習を何度も行いました。小学生に見せる資料も作りました。当日は、韓国の地理的な位置や気候、挨拶の仕方その他、母国で携わっていた給食作りの経験を活かした韓国の給食のことなど約20分間、話をしました。金さんにとって慣れない日本語で大勢を前に話をすることは勇気が要ることだったと思いますが、日本と韓国、相互の理解を深める上で大いに役立ったことと思います。また日本語を習得する上でも金さんに自信と力を与えたものと思います。今回の経験について金さんが感想を書いてくれました。長南さんは日本語教室での学習内容などを紹介してくれました。

しょうがっこう ねんせい たいせつ じかん  
小学校6年生との大切な時間キン チソン かんこく げつよう  
金 智善 (韓国 月曜クラス)

日本に来て6年目です。MIFAで日本語勉強時間は日本語以外に日本で子供を育てながら主婦として生きていくのにたくさんの助けをもらっています。今回、小学校6年生との時間は日本で初めて経験した大切な時間でした。その学校は韓国とつながりがあって、教室の表示など学校のあちこちでハングルを簡単にみられてよかったです。授業で少しでも韓国を知らせる機会ができて嬉しかったです。初めてなのでごく緊張したし、たりないこともあったと思います。でも、みんな集中して聞いてくれて無事に終わりました。次も機会があればもっと頑張ります。そして日本人に韓国のことを知ってもらいたいです。

## 金さんの姿にパワーを貰っています

長南 静子 (月曜クラス)

70代の活動はボランティアにしようと決め日本語教室の支援に参加しています。

金さんとの出会いは4年前ですが、コロナ禍による長い休止もあり、一緒に学習できたのは2年ほどでした。テキストの他に新聞記事の読み合い、「おうちで楽しむにほんの行事」(広田千悦子著)のプリントや折り紙も入れて日本の文化も教材として学習を進めてきました。

金さんの希望は「日本語を話す機会が少ないのでたくさん話したい」ということでした。日本で子育てをしている金さんです。韓国と日本の教育のちがいが、先生との接し方、ママ友との交流、家族のことなど毎回悩みを話してくれました。適切なアドバイスはあまり出来ませんでした。話すだけで心が軽くなっているように見えました。会話を重ねる中で私達も親しくなってきました。お子さんの中学受験ものり越え、ママ友とも楽しく交流している姿にたくさんパワーを頂きました。2月に国際理解教育の発表に参加し、さらに上を目ざそうと意欲もわいてきたようです。日本語をマスターし、ぜひ日本で仕事を持ち、力を発揮してほしいと思います。金さんとのすばらしい出会いに感謝しています。

## 一緒に活動する仲間 募集！

MIFA の 5 つの部は下記の活動を担っています。ただ、ここ数年はコロナ禍で満足に活動できない状況が続きました。更にこの間、部員の高齢化が進んだり、退部する方がいたり、と今後十分に活動できるか心配する声も出てきています。持続可能な活動を行うには部員の新陳代謝が必要です。部の活動には苦労もありますが、クラスの枠を越えた会員同士の交流を深めたり、達成感や充実感を味わうことができたり、と楽しい面もあります。部の活動に参加して役員や委員と一緒に活動しませんか。参加希望の方は、役員や委員、コーディネータに気軽に声をお掛けください。皆様の参加をお待ちしています。

語学部	語学部は日本語学習が円滑に行われるように学習者と支援者をサポートします。具体的には ①学習希望者への受付・説明・面談連絡、②各教室の運営、③学習者と支援者の組合せ、④学習用図書整備管理、⑤スピーチ大会、ブラッシュアップ講座等の開催、などを行います。皆さんのお近くにいるコーディネータや各委員がこれらを担当しています。
友好部	友好部では支援者と学習者の親睦・交流の輪を広げるイベントなどを年に 3 回ぐらい開催しています。楽しいイベントを企画して実施する仕事を一緒にやってみませんか？ 外国の方との違いや同じところを楽しく学びましょう。お手伝いしてくださる方を募集しています。
会計部	会計部の主な仕事はコーディネータの協力の下での年会費と学習費の収入の管理、そして支出の管理です。出納帳の記入、支出伝票の整理等多くの事は自宅で自由な時間に行えます。年間の予定も立てやすいです。お気軽に参加してください。
広報部	広報部の主な仕事は MIFA ニュースの編集・発行と HP の更新です。具体的には、支援者や学習者に原稿を依頼したり、自ら原稿を書いたり、ワープロで入力や校正をしたり、などです。これらを役員、委員が分担して行い、皆で記事をチェックします。文章を書くのが好きな方、PC 操作に慣れている方、なんとなく興味のある方、一緒に活動しませんか？
総務部	総務部は MIFA の事務局です。市民フォーラム及び社会福祉協議会ボランティアセンターに団体登録することによって、教室会場の利用を可能にしています。週 7 回の教室確保はとても重要で、その業務を担っています。また会員名簿の管理、総会の開催、HP への問合せ対応、支援者養成講座、記念行事開催も担当しています。皆様のご参加を心よりお待ちしております

## ごうかく 合格おめでとうございます！

さくねん がつ にほんごのうりよくしけん (JLPT) に以下い か がくしゅうしゃ ごうかくの学習者が合格しました。

きゅう 級	な まえ 名 前	くに 国	クラス
N2	アムルタ サンジャイ ダンブレ	インド	かよう 火曜
N2	とう えん 陶 園	ちゅうごく 中国	かよう 火曜
N3	ポレ アダヴィニスル	インド	どよう 土曜A
N3	ムルゲサン バラバビタ	インド	どよう 土曜A
N4	チャン キー チョン	ほんこん 香港	どよう 土曜B
N4	わたなべ 渡邊 マリア リザベル	フィリピン	げつよう 月曜

## 状 況 表 2023. 2. 25 現在

◆学習者数

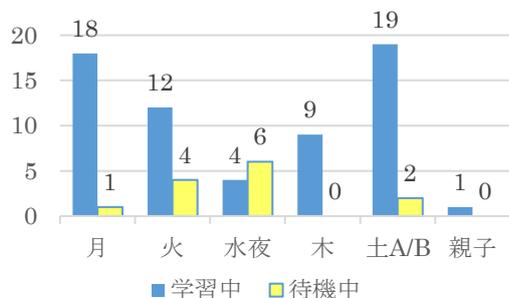
学習中	63
待機	13
合計	76

◆支援者

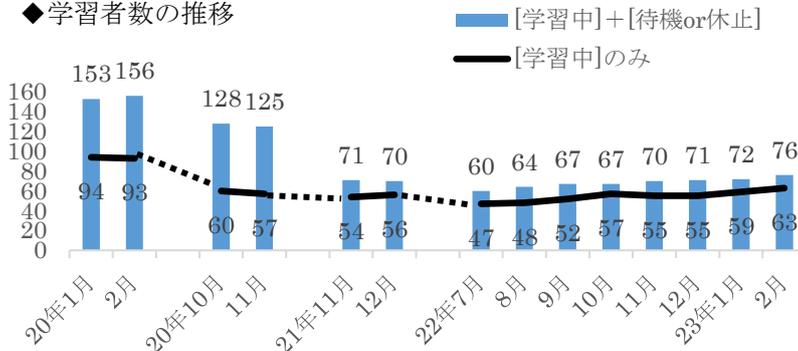
支援中	63
待機 or 休止	41
合計	104

学習中にはリモート学習中の 4 名を含む  
支援中にはリモート支援中の 4 名を含む

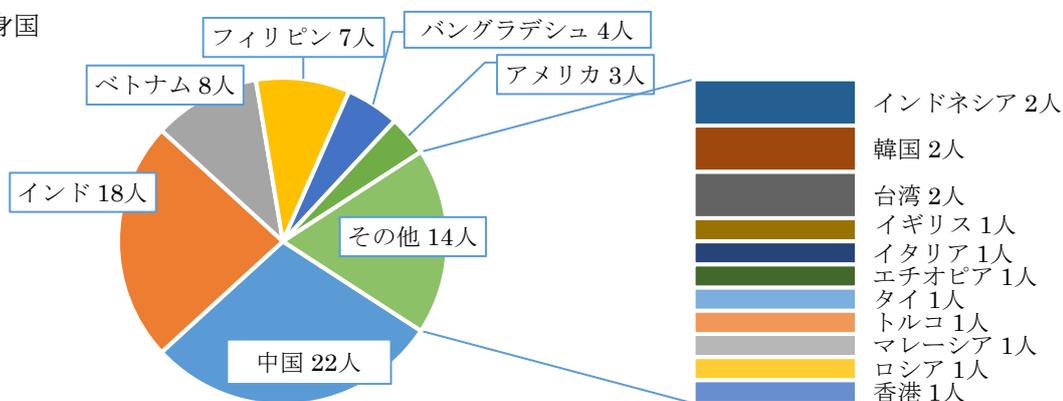
◆クラス別学習者数



◆学習者数の推移



◆学習者出身国



## 役員会便り

毎月第 2 火曜の定例役員会で話し合い、報告された事についてお知らせします。

1 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今年は MIFA 創立 30 周年ですので、記念行事について検討を始めます</li> <li>・ 町田国際交流センターの「日本語学習ボランティア基礎講座」修了者のうち 7 名が MIFA の説明会に出席し、その後 5 名が入会しました</li> <li>・ 支援者、学習者両方にコロナ感染者が出たとの報告がありましたが、町田市の基準に合わせて待機期間を過ごすことで対応しました</li> <li>・ 年末に MIFA ニュースを発行し、休会者には郵送、教室で配布、また HP にもアップしました</li> </ul>
2 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 支援者を補充するために「日本語学習支援ボランティア養成講座」の開催に向けて具体案作成、予算化を行います</li> <li>・ MIFA 創立 30 周年記念行事を 10 月 28 日(土)午後 町田市文化交流センター「けやき東西」で行います。具体的な内容についてはこれから決めていきます</li> <li>・ CD プレイヤーを購入し、ロッカーに置いてあります。イヤホンは各自のものを使用してください</li> <li>・ 5 月 27 日(土)「日本語スピーチ大会」を開催予定で参加者募集中です(発表者と司会者)</li> <li>・ 町田社協ボランティアセンター2023 年度団体登録を済ませ、上半期分の教室予約抽選に申し込みました。結果は 3 月 1 日にボラセンの HP で確認できます</li> <li>・ コロナのために対面での定時総会を見送ってきましたが、2023 年度は 4 年ぶりに通常形式で開催することにし、その準備に入ります</li> </ul>

3 月 14 日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 国、東京都のマスク使用に関するルールが変更され、着用は屋内外とも個人の判断となりましたが、MIFA では従来通り教室内ではマスク着用とします。支援者の多くが高齢者であること、1対1のレッスンは密を避けられないことが主な理由です</li> <li>・ マスク着用とともに机、手指の消毒、体温計測も同様に当面は続けます</li> <li>・ 教室の状況表に大きな変化はありません</li> <li>・ 12月に実施された JLPT に 6名が合格と報告がありました (N2, N3, N4 各 2名)</li> <li>・ 日本語スピーチ大会への参加者 12名と司会 2名がほぼ決まりました。当日の内容については未定の部分もありますが、記念品、飲み物、持ち帰り用のお菓子などを検討しています</li> <li>・ 2022 年度決算の準備中で、入出金の概算を出すとともに、それを踏まえて 2023 年度予算をたてます</li> <li>・ 「日本語学習支援ボランティア養成講座」は講師予定の方のスケジュール、教室の確保の問題があるので秋以降の開催となります</li> <li>・ 定時総会は 5 月 13 日 (土) 午後、せりがや会館大会議室で開きます。議案書を作成し 4 月 20 日印刷、会員全員に郵送、出欠票と委任状を兼ねた返信ハガキを同封します</li> <li>・ 年会費は横浜銀行の MIFA 口座に各自振り込んでいただきます。以前は教室や総会で現金でも集金していましたが、これからは銀行振込みだけにします</li> </ul>
----------	--

### 4 月～7 月の予定

#### 4 月 29 日(土)～5 月 7 日(日) ゴールデンウィーク期間中の MIFA お休み

- 4 月 11 日 (火) 13:30～15:30 役員会 せりがや会館 大会議室
- 5 月 13 日 (土) 13:30～15:30 MIFA 定時総会 せりがや会館 大会議室
- 5 月 16 日 (火) 13:30～15:30 役員会 せりがや会館 大会議室
- 5 月 27 日 (土) 13:30～15:30 MIFA 日本語スピーチ大会 町田市文化交流センター「けやき東」  
※MIFA 関係者のみ入場できます
- 6 月 13 日 (火) 13:30～15:30 役員会 せりがや会館 大会議室
- 7 月 11 日 (火) 13:30～15:30 役員会 せりがや会館 大会議室

\*\*\*\*\*  
 掲載文及び写真の権利は MIFA に属しますので、許可なく転用することをお断りします

[編集委員]  
 濱田敏裕 池田晴美  
 立石滋子 前田昌子

MIFA ニュース No.146 Apr/May/Jun2023  
 発行日：2023 年 4 月 10 日  
 問合せ先：濱田敏裕  
 e-mail：mifa\_machida@ybb.ne.jp  
 ホームページ：<http://mifa-machida.info/>

  
 ホームページ